

2021年5月26日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

米子信用金庫の取引先企業に、 インフォマートと GMO-PG が展開する「電子請求書早払い」を提供 ～信用金庫と共同で、地域企業の課題解決をサポート～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、米子信用金庫（理事長：青砥 隆志）の取引先企業に対して、株式会社インフォマート（代表取締役社長：長尾 収 以下、インフォマート）と展開する「電子請求書早払い」を、本日 2021 年 5 月 26 日（水）より提供いたします。

「電子請求書早払い」は、インフォマートの「BtoB プラットフォーム」をご利用の事業者向けに提供する、請求書（売掛金）をスピーディーに資金化するサービスです。米子信用金庫と取引のある BtoB 事業者は「電子請求書早払い」を利用^(※1)することにより、売掛金を入金期日よりも早期に資金化することが可能となります。

今後も GMO-PG は、BtoB ファイナンス分野での金融機関連携に取り組み、事業環境の変化に適応する取引先企業を金融機関と共に支援してまいります。

(※1) ご利用には「BtoB プラットフォーム」の ID 取得と、同サービスの利用開始後に「電子請求書早払い」の利用申し込みとして GMO-PG に指定書類等の提出が必要です。その後、必要な時に買取依頼が可能となります。なお、利用申し込みおよび都度の買取依頼は GMO-PG の審査がございます。



【背景と概要】

2023 年にインボイス制度が導入^(※2)され、2026 年を目途として約束手形の廃止が求められる^(※3)など、金融機関の取引先企業を取り巻く事業環境は今後大きく変化していきます。それに伴い、電子請求書システムや新たな資金調達手段といった、取引先企業の事業支援となる DX 支援サービスやファイナンスサービスの提供を検討する金融機関も増えてきています。

一方、GMO-PG では、BtoB 事業者の業務効率化や成長施策などを多角的に支援することを目指し、「GMO BtoB 早払い」「GMO BtoB 売掛保証」「GMO BtoB 支払保証」といった企業間取引を資金面から支援する金

融関連サービスを提供しています。更に、より多くの BtoB 事業者を支援するべく、金融機関と連携し金融機関が取引先企業に対して展開するファイナンスサービスの拡充支援も積極的に行っています。また、2020 年 1 月よりインフォマートとともに、BtoB 事業者が発行した請求書をスピーディーに資金化できる「電子請求書早払い」を提供しています。

この度 GMO-PG は、米子信用金庫が既存・新規取引先企業に対して提供する DX 支援サービスやファイナンスサービスを拡充するにあたり、「電子請求書早払い」を米子信用金庫の取引先企業に提供することといたしました。これにより、米子信用金庫と取引のある BtoB 事業者は、売掛金を入金期日よりも早期に資金化することができ、新たな手段での資金調達が可能となります。

なお、「電子請求書早払い」はインフォマートが提供する「BtoB プラットフォーム」を介してご利用いただくため、請求書の電子データ化や受発注業務の効率化などを実現する「BtoB プラットフォーム」の各種製品もご利用いただけます^(※4)。

(※2) 国税庁「特集 インボイス制度」

URL : <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

(※3) 経済産業省 中小企業庁 約束手形をはじめとする支払条件の改善に向けた検討会「約束手形をはじめとする支払条件の改善に向けた検討会報告書」(2021 年 3 月発表)

URL : https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/kenkyukai/shiharaikaizen/2021/210315shiharaikaizen_report.pdf

(※4) 「BtoB プラットフォーム」の各種製品のご利用には、インフォマートとの契約が必要です。

【「電子請求書早払い」について】

(URL : <https://www.infomart.co.jp/btobfinance-hayabarai/lp2.asp>)

「電子請求書早払い」は、インフォマートが提供する「BtoB プラットフォーム」をご利用の事業者向けに、ともに上場企業であるインフォマートと GMO-PG が提供するサービスです。本サービスを利用することで、発行した請求書(売掛金)を最短 2 営業日で資金化することができます。BtoB 事業者は、「電子請求書早払い」の画面上で買取依頼を行うことで、請求書(売掛金)を入金期日よりも早期に資金化できるため、事業運営のためのスピーディーな資金調達が可能になります。

なお、「電子請求書早払い」は、BtoB 事業者が保有する売掛債権を GMO-PG が買い取ることで早期資金化できるサービス「GMO BtoB 早払い」がベースとなっており、代金回収は GMO-PG が行うため、未回収リスクを軽減できます。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 15 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。

決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービス、金融技術を活用した決済手段や資金ニーズに対応するサービスを提供し、年間連結決済処理金額は 6.9 兆円を超えています(2021 年 3 月末現在)。決済業界のリーディングカンパニーとして、キャッシュレスや DX を進める事業者や金融機関に対して、各種決済・金融関連のソリューションやプラットフォームの提供、決済インフラの構築などを行っています。また、海外での決済関連サービス展開や海外企業への戦略的投融資などグローバル展開も進めています。今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部
お問い合わせフォーム：
<https://contact.gmo-pg.com/m?f=767>

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 寺山
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
戦略営業統括部 企業間決済事業部
TEL : 03-5784-3610
E-mail : ivp_b2b@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】 (URL : <https://www.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	94 億 47 百万円 (2021 年 3 月末現在)

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2021 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.